

(別紙4(2))

事業所名 グループホームいだか

目標達成計画

作成日: 令和 6年 6月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	4(3)	運営推進会議に自治会、民生委員、いきいき支援センターの職員の参加が出来ておらず現状入居者の家族と職員の参加になっている。今後は自治体	運営推進会議に自治会、民生委員、いきいきセンター職員にも参加していただけるようにする。	今まで、家族の都合を優先し運営推進会議を行っていましたが、あらかじめ自治会、民生委員、いきいきセンターの職員との調整を行い年間のスケジュールを組み皆さんに参加していただけるようにして行く。	2ヶ月
2	10(6)	ブログやインスタなどの配信が始まりケアマネージャーが定期的にご家族に情報をお伝えしたり、Instagram等に発信しているが、十分とは言えない。	日頃の様子などをもっと解りやすい形で、ご家族に伝える。	以前のように「いだけ便り」や手紙で日ごろの様子が解る様に請求書の発送時に同封する。	2ヶ月
3	35(13)	非常時に必要とされる備蓄品をリスト化しファイルして事務所に保管しチェックしているが、職員全員が備品のリストや保管場所がいつも確認できるよう各ゆにつとに掲示するなどして緊急時にどの職員でも対応できるようにする。	誰でも非常時に対応が出来るように備品の保管場所、避難経路等の周知を照ってする。	非常時の対応が解る様各ユニット及び、掲示と共に全体会議などで周知を徹底し、新入職員等にも入社時に説明をする。	3ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。